



長野を変える。  
長野から変える。

原発ゼロを求めるパレードや集会が県内各地で起こり、長野県では61万筆(全国トップ)を超えるTPP参加反対署名(JA中央会)が集まっています。また、社会保障の充実を求める県民の声が高まっています。「私たちの未来に原発はいらない」「TPPなんてとんでもない」「住み慣れた土地で暮らし続けたい」「消費税増税されたら生活・営業が成り立たない」そんな私たちの声を受けとめ、実現する政治へ私たちの明確な意思表示が必要です。

私たちは、これまでも力をあわせ  
県民が主体となり、行動を起こしてきました。  
この動きを途切れさせることなく、  
政治に反映させていかななくてはなりません。

私たちの選択で、私たちの未来を決めましょう。

私たちは求めます

- 暮らしと医療・介護を破壊する消費税増税を中止すること
- 憲法に違反する「社会保障制度改革推進法」を撤回すること
- 70～74歳の医療費窓口負担1割を継続すること
- 子ども・障がい者の医療費の窓口負担をなくすこと
- 餓死、孤立死を拡大する生活保護抑制を行わないこと
- 原発即時ゼロを決断し、再生可能エネルギーに転換すること
- 医療・介護を市場化するTPPへの参加を行わないこと



弱い者に  
負担を求めない  
制度にしてほしい。



この場所で  
いつまでも  
安心して  
暮らしたい。

# 長野から。



ぼくらの  
未来を  
まかして

私たち県民が選んだ議員に、私たちの声は届いているのでしょうか。  
国民の生活の直結する政策にどんな態度をとってきたのか、  
私たちはしっかりと見定め、判断しましょう。

# 届いているのか。私たちの声は、

## 消費税で社会保障はよくなる。

「自助・自立」「共助」をすすめ、国の責任を縮小させる社会保障制度改革推進法。負担増と社会保障切りすての“一体改革”は、「消費税増税が社会保障のため」ではないことを証明しています。

今こそ私たちは、社会保障の充実を“国の責任”と義務づけた憲法25条の理念を守らせなければなりません。



長野県選出国会議員の賛否 [敬称略]

	選挙区	政党	名前	消費税増税法	社会保障制度改革推進法
衆議院	1区	民主	篠原 孝	棄権	棄権
	2区	民主	下条 みつ	賛成	賛成
	3区	民主	羽田 孜	欠席	欠席
	4区	民主	矢崎 公二	賛成	賛成
	5区	民主→生活	加藤 学	反対	反対
参議院	県区(10)	民主	北澤 俊美	賛成	賛成
		自民	若林 健太	賛成	賛成
	県区(07)	自民	吉田 博美	賛成	賛成
		民主	羽田雄一郎	賛成	賛成
	比例	自民	小坂 憲次	賛成	賛成

## 消費税・社会保障

## 農業、医療、あらゆる分野で市場化を進めるTPP

TPPに参加すると、関税が撤廃され、国産農作物は圧倒的に安い輸入産物と競争が激化し、長野県でも多くの農家が壊滅的な打撃を受けることになります。

また、保険の利かない範囲を広げる混合診療の拡大により、お金のあふなしで受けられる医療に格差が生み出される危険性があります。



## 国民の過半数が反対している原発

浜岡原発(静岡県)や柏崎刈羽原発(新潟県)で福島第一原発のような事故が起これば、長野県も放射能汚染にさらされることになりかねません。



長野県議会各会派の態度

	可否結果	自由民主党県議団(自民)	改革・新風(民主・社民)	県民クラブ・公明(公明)	日本共産党県議団(共産)
TPP協定交渉への拙速な参加表明に抗議し、国民への十分な説明を求める意見書	可	賛成	賛成	賛成	賛成
「原発ゼロ」の日本へかじを切ることを求める意見書	否	反対	反対・賛成(民主・社民)	反対	賛成

日本共産党県議会議員団報告より作成



オスプレイ配備反対10万人集会(沖縄県宜野湾市・2012年9月9日)

## 安全性が危惧されるオスプレイ

多くの反対の声を無視し、沖縄・普天間基地に配備されたオスプレイ。長野県北部も低空飛行訓練ルートに位置しています。その直下には小中学校や観光地があり、住民の安全が懸念されます。

## いのちを守る政治の決断を。

### 福祉医療 どうして、長野県で窓口無料化できないの？

「せめて、子ども・障がい者の医療費の窓口負担をなくしてほしい」その願いは切実です。全国で子どもの窓口負担の無料化が実施されていない県は長野を含め10道県、障がい者の窓口負担については18県だけです。

(経済的理由から)診察室でも薬を断る母親や、受診そのものを断る母親がいる。松本市・小児科医

医療費が心配で病院に行かない子どもがいる。長野市・教員

### 医療費窓口負担無料化の効果

「所得制限なし・自己負担なし、入院・通院とも中学卒業まで対象」とした子ども医療費制度を実施した群馬県では、

- ① 慢性疾患児童の受診件数が20%前後増加し「重症化の抑制」
- ② 全国平均を上回る虫歯の治療率
- ③ コンビニ受診(時間外受診)件数の減少などの効果が示されています

群馬県2011年9月議会決算特別委員会「国保課長」答弁

長野県でも、経済的理由による受診抑制が起こっている現実があります。  
いのちを守るのは、政治の責任です。

### 長野県でおこる「手遅れ死亡」国保

保険料も窓口負担も高く、保険料の滞納で保険証も取り上げられる。これでは社会保障とはいえません。

会社の寮を住まいとしていたが体調不良で退職。保険証やお金がないため半年近く受診できなかった。周りからの勧めで受診、即日入院となる。一度手術し退院したが、その後、死亡。

長野市・50歳男性(無保険)

浮腫を訴え受診。医師には入院をすすめられるが、お金の心配なので入院はできず帰宅。その後入院するも、状態が悪く化学療法も行えず死亡。

飯田市・50歳男性(国保)

全日本医師会の調査より

## 私たちが、政治を選択する。

国民の過半数が反対する消費税増税を民主・自民・公明の密室談合により進めた野田内閣。対して、「民意に反する」として内閣不信任決議案を提出した自民・公明以外の野党7党・会派。「合理化・効率化」の名のもと、社会保障費の削減を図る「日本維新の会」。その維新の会と連携を考える石原前東京都知事率いる新党。私たちは、何を基準に選ぶべきでしょうか。

主な法案の内容	可否結果	民主	自民	公明	国民新	共産	社民	生活	みんな
社会保障制度改革推進法	可	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対
消費税増税法	可	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対
衆議院内閣不信任案※1	否	反対	反対	反対	反対	賛同	賛同	賛同	賛同
参議院問責決議案※2	可	反対	賛同	退席	反対	賛同	賛同	賛同	賛同

※1 その他、新党きづな、新党日本、新党改革が賛同

※2 その他、新党日本、新党大地・真民主、みどりの風が賛同

TPP

原発

オスプレイ